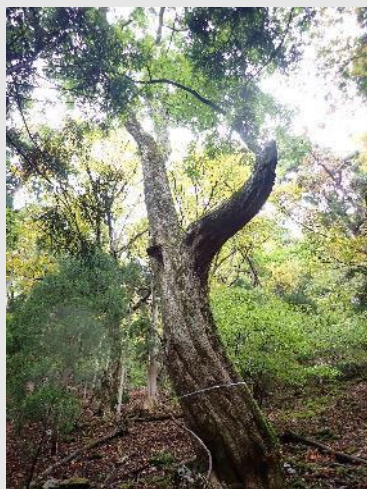


事例 20 あかさ 赤西スギ・トチノキ・シオジ等希少個体群保護林の新設

(近畿中国森林管理局 兵庫森林管理署)



- ・兵庫しそ県あかさ宍粟市 赤西国有林
- ・(左) 巨大天然スギ(令和4(2022)年10月)
- ・(右) 胸高直径 125cm の県下最大級のシオジ(令和4(2022)年10月)

兵庫森林管理署は、同署管内の赤西国有林で、特別母樹林となっている天然スギ群やトチノキ、シオジ等の巨木が混交する林分が確認できたことから、専門家と現地調査を実施し、保護林として保護・管理するよう検討してきました。

この結果、令和5(2023)年度の近畿中国森林管理局の保護林管理委員会において、地域の貴重な遺伝資源である天然スギ群の存在や、中国山地で希少なシオジの分布等についての価値が評価され、新たに「赤西スギ・トチノキ・シオジ等希少個体群保護林」を設定することとなりました。

今後は、新設された保護林の適切な保護・管理を行うため、希少個体群保護のための林内巡視やモニタリング調査を実施していきます。